

「防災教育テキスト」を活用した防災教育

学校名	長門市立菱海中学校	実施時間	学級活動・理科 等
-----	-----------	------	-----------

1 ねらい

- 地域で大規模な地震・津波や洪水が発生したときの影響について考え、いざという時に適切に行動できる思考力と判断力を育成する。

2 事前学習

- ◇ 夏休みに行われた南三陸町への研修視察についての報告会を開催し、南三陸町の被災直後の様子、現在の様子、研修内容、災害に強い街づくり等について学習する。

3 展開

学習内容・活動	教師の働きかけ	指導上の留意点
<p>1 防災教育視察報告を想起する。</p> <p>2 津波のメカニズムについて知る。</p> <p>3 台風の大きさと強さ、台風の特性、過去の被害等について知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研修報告を聴いて、感じたことを発表させる。 ・地震や津波の発生メカニズムを説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「活断層型」 ➢ 「海溝型」 ・台風には、どのような特性があるか確認する。 ・油谷地域における、過去の台風被害を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表資料の写真や語り部の話を再現する。 ・「防災教育テキスト」P1～2 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 南海トラフ巨大地震 予想震度5弱 ➢ 日本海大規模地震 向津具半島津波高7.2m ・「防災教育テキスト」P5～P6 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 平成3年9月14日台風17号 8時から1時間雨量が76mm 24時間雨量が211mm
<p>4 河川の氾濫や津波により地域が受ける影響を考える。</p> <p>5 地域の安全のためにできることを考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の10mの等高線を色鉛筆で塗らせ、河川の氾濫や津波により地域が受ける影響を考えさせる。 ・地域の安全のために、今できることを考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1/25000の地図を準備する。 ・各自が住んでいる地域について考えさせる。 ・自分や家族のことだけでなく、地域の住民のことを意識させる。

